

ペニー、タイム、クオータ
 ー。これらはアメリカのコイ
 ンの呼び名である。コインを
 見れば米国民に尊敬されて
 いる大統領が分かるという人
 もいる。1位にはリンカーン
 が、10位にフランクリン・ル
 ーズベルト、25位に初代ワシ
 ントン大統領がそれぞれ刻ま
 れている。

歴代大統領の順位をつける
 とき、その基準はどのような
 ものになるのだろうか。一般
 国民の人気投票と違って、研

週刊

コラム

究者によるリサーチでは、リ
 ーダーシップ、政治スキル、
 任命、危機管理といったさま
 ざまな側面から評価される。
 とりわけリーダーシップの質
 には国民とのコミュニケーション
 能力が最も深く関係して
 いる、と主張する人もいる。

◇
 2000年の米大統領選挙
 のデベートでアル・ゴア副
 大統領が、当時のブッシュ候
 補が話している間、大きくた
 め息をついたエピソードは有

名である。ゴアが相手候補の
 話を真剣に聞いていない姿を
 とらえた有権者には、自分た
 ちの話にも耳を傾けてくれな
 いリーダーと映ったことだろ
 う。このことは、リーダーが
 どういった言葉で何を語るの
 かだけではなく、双方向コミ
 ュニケーションの姿勢がある
 か否かが注目されていること
 の表れだ。

度々、日本のリーダーたち
 は「メッセージが届かなかっ
 た」と言うが、伝達する責任
 が指導者にあるという観点か
 ら見れば「届けなかった」、
 あるいは「届くようなコミュ
 ニケーションが図れなかつ
 た」と表現すべきだ。

◇
 一方で、危機に直面したと
 きこそリーダーシップが問わ
 れるということもできる。

米同時多発テロの際、ニ
 ユーヨークのルドルフ・シュ
 リアーニ市長のリーダーシッ
 プが世界中から注目されたこ
 とでも明らかのように、危機
 に直面した現場の自治体のリ
 ーダーに市民の安全は委ねら
 れている。

各地方自治体はテロなど人
 為的に発生する災害に対する

「リーダーの資質」

備えを万全に整えているか。
 地震など天災における連絡系
 統は確立されているか。最悪
 の状況を想定してシミュレー
 ションを行っているか。惨事
 の報道を目にする度にこうし
 た問いが思い浮かぶ。

新潟県中越沖地震への行政
 の対応でも、自治体の危機管
 理体制への不備と、リーダ
 ーシップの欠如が露呈された。
 テレビに映し出されたのは、
 日本全国から届いた援助物資
 が被災者ではなく、倉庫に運
 び込まれる姿だった。寄付品
 を載せたトラックもなかなか
 指示がおらず長い列になっ
 た。また各市町村によって、
 ボランティアや義援物資の差
 が生まれた。このような現実
 は、首都圏、神奈川にとつて
 も他人事ではない。

緊急事態にあつて指揮を執
 る自治体のリーダーには、的
 確な計画、政治判断だけでは
 なく、民間部門との俊敏な連
 携が不可欠であり、日ごろか
 ら危機対応への準備を心がけ
 なければならない。



牧島可憐

東京純心女子大講師
 早稲田大客員講師